

読書感想文コンクール応募要項

第59回青少年読書感想文全国コンクールや県の応募要項に準じています。

- 1 主 催 十和田市民図書館・十和田市学校図書館協議会
- 2 後 援 十和田市教育委員会
- 3 対 象 十和田市内小・中学校児童生徒

4 対象区分 次の区分による。

①自由読書・・・自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを
問いません。

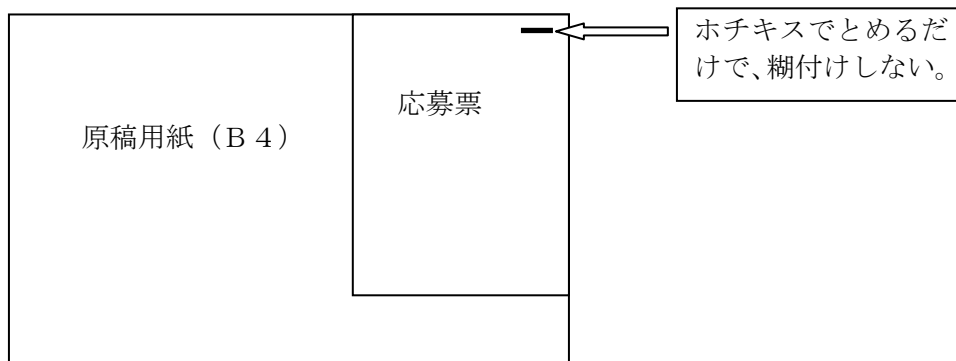
②課題読書・・・主催者の指定した図書。

③親子読書・・・自由図書、課題図書を問いません。(注1)

- ・対象図書は、全て日本語で書かれたものに限りませす。
- ・教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録も含む）及びパンフレット類、てのひら文庫やおおぞら文庫は対象外。
- ・ブックレット（本文49ページ以上のもの）は対象とします。

5 応募方法

- (1) 400字原稿用紙（B4版）に必ず自筆のこと（コピーは不可）。自筆不可能な場合は理由を添えて下さい。
- (2) この要項の最終ページにある規定の応募票をコピーし、内容を正確に記入して作品の右上端にホチキスでとめてください。応募票は糊付けしないでください。



(3) 原稿用紙の枚数

- ・ 小学校低学年の部 2枚以内（1枚半をこえること）
- ・ 小学校中・高学年の部 3枚以内（2枚半をこえること）
- ・ 中学校 5枚以内（4枚半をこえること）

(4) 原稿用紙の1行目から本文を書いて下さい。

- ・ 原稿用紙には、**題名・校名・氏名**などは記入しないで下さい。

(5) 校内で審査の上、区分ごとに各学年、**学級数×3点以内**で応募して下さい。

- ・ 応募する作品は、そのまま文集の印刷や県コンクールに送れるように、先生が点検して、誤字・脱字、応募票の不備のないようにお願いします。
- ・ 自由読書部門・課題読書部門に、それぞれに一人一編ずつ応募できます。
- ・ 応募点数表をつけて、学年・区分ごとに分けて送って下さい。

(6) 応募原稿は返送できないので、必要な場合はコピーしておいてください。

(7) 未発表作品に限ります。

(8) 応募票、字数等の条件に不備がある場合は審査の対象外とします。

(注1) 親子読書感想文について

- (1) **ねらい** 親子で本を読み、互いに感想文を書くことによって、本を読む楽しさと親子の対話を深め、健全な家庭作りの一助とします。
(十和田市のみの募集、H24年度から実施)
- (2) **対象図書** 自由ですが、親子で同一の図書を読み、話し合い、感想文にまとめたもの。祖父母との読書感想文でも結構です。
- (3) **枚数** 親は2枚～4枚程度。児童・生徒は上記の「3 応募方法の(3)」の枚数とします。
- (4) **審査** 最優秀賞、優秀賞、優良賞を若干名選び、最優秀賞と優秀賞は市の感想文集に掲載します。（審査は児童・生徒の審査員が行います。）
- (5) **応募票** 親は事務局で作成した十和田市独自の応募票、児童・生徒はこの要項の最終ページにある規定の応募票をホチキスでとめてください。

※児童・生徒の作品については、県の読書感想文コンクールに応募します。

6 締切期日 平成25年9月2日（月）厳守

十和田市読書感想文コンクール		保護者応募票	
親子読書の部			
保護者氏名			男・女
感想文の題名			自由読書 課題読書
著者・编者・訳者			
書名 <small>※サブタイトルもお書き下さい。</small>			
お子さんの所属校	小・中学校	学 年	年
お子さんの氏名			男・女
※児童・生徒の応募票を参考にして、作品に添付して下さい。			